

保健会だより<夏号>



西尾市保育園保健会

～虫刺されに気をつけよう～

夏休み、盆休みなどで出かける機会が多くなる時期です。川や海、山などでなくても身近に危険が潜んでいることもあります。いざという時の対応の仕方を知っておくことも大切なことです。

【蚊】

・人を好んで刺す蚊は8種類いると言われています。メスだけが産卵のため栄養源として人や動物の血を吸います。

＜症状と対応の仕方＞

・個人差もありますが、刺された直後から激しいかゆみを感じ、水ぶくれを生じる場合もあります。

◎掻くと悪化しますので掻かないようにしてなるべく早く抗ヒスタミン薬または抗ヒスタミン薬とステロイド成分を配合している外用薬を塗ります。



【毛虫・毒蛾】

・毒蛾類の成虫、幼虫（毛虫）には長さ0.1ミリの毒針毛があり、触れると皮膚炎を起こします。幼虫には全身に数十万～数百万本の毒針毛を持ち、成虫の尻の先にも毒針毛が付着しています。風によって空気中でいつの間にか触れてしまうこともあります。

＜症状と対応の仕方＞

・毒針毛が刺さるとかゆみの強い蕁麻疹のような症状や赤いブツブツができます。

◎不用意に掻くと症状を悪化させるので、粘着テープで付着した毒針毛をそっと取るか水洗いをしてから抗ヒスタミン薬とステロイド成分を配合している外用薬を塗ります。

【頭しらみ】（生き物の血液や体液を吸って繁殖する寄生虫）

- ・大きさ…卵：0.5ミリ前後 幼虫：1ミリ前後 成虫：2～3ミリ
- ・色…透けた灰白色、吸血すると茶色から黒っぽい色。
- ・寿命…孵化から1～2ヶ月。しかし1ヶ月に100個の卵を産卵して繁殖。
- ・感染ルート…



- 他人の髪の毛や頭との接触（直接的に頭が接触する遊び、一緒に本を見るなど頭を寄せ合う行動）しての感染。
- 髪の毛が接触する物（ヘアブラシ、くし、髪ゴム、まくら、ソファ、脱衣かごなど）を共用しての感染。

しらみの成虫がとんで人から人へ移動することはありません。水中を泳ぐこともありません。プールで移るのではなく、水を拭き取るタオルやタオルを置いた場所（ロッカー、かごなど）を共用したこと（物を介して）移っているのです。

- ・確認の仕方…耳の上、後頭部の太い血管近くの髪をかき分けて髪の毛の根元に白い卵の殻がないかを確認します。セメント様の強力な粘着物で髪の毛の根元に卵を産みつけ孵化後も殻は髪の毛から取れることはありません。

- ・駆除方法…市販の頭しらみ専用駆除剤を使用。7～10日を目安。

成虫・卵は熱で死滅させることができるため、寝具のカバーやタオルは55℃以上の温水に10分以上つけて駆除しましょう。